授業科目	職業選択と能力開発					単位		2	
履修	選択	関連資格					ナンバリン	, グ	EN31401J
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 [DP2-1 DP4	-1 DP4-2	DP4-3 DP5	5-1 DP5-2
担当教員	池口 功晃								
授業概要	この授業では就職活動を1年後に控えた大学3年生を対象に、就職・キャリア支援のための講義をおこなう。 具体的には、業界研究をおこなった後、ES 作成の基本を学び、集団面接、集団討論についてどのように取り 組むべきかを学ぶ。これらを順序だてて学ぶことにより、学生は「働くこ との意味や自身のキャリア形成」につ いて自ら深く考える機会を持つことになる。								
学生が達成すべき 行動目標	2 社会での女性活躍やワークライフバランスについて理解できる。 3 さまざまな業界における仕事内容および就職活動の進め方を理解できる。								
			達成度	評価					
評価と評価割合/ 評価方法		試験	小テスト	レポート	発表(ロ 頭、プレ ゼンテ ーショ ン)	レポート 外の提 出物	その他	合計	備考
総合評価割合		0	0	75	25	0	0	100	
知識·理解 (DP1-1)				10	5			15	
知識•理解 (DP1-2)									
知識•理解 (DP1-3)									
知識•理解 (DP1-4)									
思考·判断 (DP2-1)		0		25	5			30	
思考·判断 (DP2-2)									
関心·意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)									
態度(DP4-1)		0		5	5			10	
態度(DP4-2)				5	5			10	
態度 (DP4-3)				5	5			10	
技能·表現 (DP5-1)				15				15	
技能·表現 (DP5-2)				10				10	
技能·表現 (DP5-3)									
			具体的な達	成の目安			•		
	理想的レベル						なレベル		
様々な業界の現状やアデザインを描くこと	・就職活動の進め方を ができる。	学び、自身 <i>の</i>) キャリ	様々な業	界の現状と	:就職活動(の進め方を	理解できる	0
			授業	計画					
進行 テーマ・讃	構義内容			授業の運営方法学習課題		恿(予習・復習)		予習·復 習時間 (分)	
4	授業ガイダンス 就職への心構え・企業情報の読み取り方			講義 該当箇所		の復習		60	

2		- 衆田研究(1)(制体・エブルギー・本済・小吉衆田)	# 羊	まと答託の復羽	60
*果界研究(2)(銀行・生保・損保・運輸・術宅・不勤産 業界) ** 表別の作品技術(2) ** 素界研究(3)(旅行・ホテル・警備・ゲーム・レジャー・ 練育助達・マス-10 実界研究(4)(旅行・ホテル・警備・ゲーム・レジャー・ 練育助達・マス-10 実際	2	・業界研究(1)(製造・エネルギー・流通・小売業界)	講義	該当箇所の復習 	60
東京研究(3) (旅行・ホテル・警備・ゲーム・レジャー・ 本京研究(3) (旅行・ホテル・警備・ゲーム・レジャー・ 本京研究(4) (山版・印刷・広告・遺信・ソフトウェア・ 情報サービス・コンサルティング東界)		-23 07年成权则(1)			
-ES の作成技術(2) -ES の作成技術(3) -ES の作成技術(1) -ES の作成技術(10) -Z -ES の作成技術(10) -Z -ES の作成技術(10) -Z -ES -E	3		講義	該当箇所の復習	60
4 ・					
# 教育関連・マスコミ業別			-# **	=+ \\ \text{th=r} \\ \text{c} \\ \text{t} \\ \text{TR}	
ES の作成技術(3) ・			講義	該当箇所の復習	60
************************************	4				
情報サービス・コンサルティング楽界 1			講義	*************************************	60
ES の作成技術(4) ES の作成技術(5) 接着 接当箇所の復習 60 条回面接の技術(5) 接着 接当箇所の復習 60 条回面接の技術(6) 集団面接の技術(7) 集団面接の技術(3) 接着 該当箇所の復習 60 60 条回面接の技術(4) 接着 該当箇所の復習 60 60 60 60 60 60 60 6	5		冊我	成当自別の後日	00
ES の作成技術(5)					
************************************			講義	 該当箇所の復習	60
- 集団面接の技術(2) ・ES の作成技術(7) ・集団面接の技術(3) 講義 談当箇所の復習 60 - ES の作成技術(8) ・集団面接の技術(4) 講義 該当箇所の復習 60 10 ・集団面接の技術(5) ・集団面接の技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 11 ・ES の作成技術(10) ・集団面接の技術(10) ・ グループディスカッションの技術(1) ・ グループディスカッションの技術(2) 講義 該当箇所の復習 60 12 ・ES の作成技術(11) ・ グループディスカッションの技術(2) ・ グループディスカッションの技術(3) ・ ES の作成技術(13) ・ グループディスカッションの技術(4) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	6				
- 集団面接の技術(2) ・ES の作成技術(7) ・集団面接の技術(3) 講義 談当箇所の復習 60 - ES の作成技術(8) ・集団面接の技術(4) 講義 該当箇所の復習 60 10 ・集団面接の技術(5) ・集団面接の技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 11 ・ES の作成技術(10) ・集団面接の技術(10) ・ グループディスカッションの技術(1) ・ グループディスカッションの技術(2) 講義 該当箇所の復習 60 12 ・ES の作成技術(11) ・ グループディスカッションの技術(2) ・ グループディスカッションの技術(3) ・ ES の作成技術(13) ・ グループディスカッションの技術(4) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		-ES の作成技術(6)			60
**ES の作成技術(7)	7			改当国別の後日	00
8 ・集団面接の技術(3) 9 ・ES の作成技術(8) ・集団面接の技術(4) 講義 該当箇所の復習 60 10 ・ES の作成技術(9) ・集団面接の技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 11 ・ES の作成技術(10) ・グループディスカッションの技術(2) 講義 該当箇所の復習 60 12 ・ES の作成技術(12) ・グループディスカッションの技術(3) 講義 該当箇所の復習 60 13 ・ES の作成技術(13) ・グループディスカッションの技術(4) 講義 該当箇所の復習 60 14 ・グループディスカッションの技術(4) 講義 該当箇所の復習 60 15 ・ES の作成技術(14) ・グループディスカッションの技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 16 ・グループディスカッションの技術(5) 16 10 10 18 ・グループディスカッションの技術(5) 10 10 10 18 ・グループディスカッションの技術(5) 10 10 10 10 16 ・グループディスカッションの技術(5) 10 <		来回面及び及門(2)			
Section Se	0		講義	該当箇所の復習	60
9 ・集団面接の技術(4) 10 ・ES の作成技術(9) ・集団面接の技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 11 ・ES の作成技術(10) ・グループディスカッションの技術(1) 講義 該当箇所の復習 60 12 ・ES の作成技術(11) ・グループディスカッションの技術(2) 講義 該当箇所の復習 60 13 ・ES の作成技術(12) ・グループディスカッションの技術(4) 講義 該当箇所の復習 60 14 ・ES の作成技術(13) ・グループディスカッションの技術(4) 講義 該当箇所の復習 60 15 ・ES の作成技術(14) ・グループディスカッションの技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 17 18 19 19 19 20 21 22 23 24	0	·集団面接の技術(3) 			
ES の作成技術(9)		·ES の作成技術(8)	講義	該当箇所の復習	60
10 ・集団面接の技術(5)	9	・集団面接の技術(4)			
10 ・集団面接の技術(5)		-FS の作成技術(Q)	講義		60
ES の作成技術(10)	10		四 我	成当回がび後日	00
11					
12	11		講義	該当箇所の復習	60
12	''	│・グループディスカッションの技術(1) │			
13		·ES の作成技術(11)	講義	該当箇所の復習	60
13	12	・グループディスカッションの技術(2)			
13		•FS の作成技術(12)	講義	 該当箇所の復習	60
14 ・グループディスカッションの技術(4) 15 ・ES の作成技術(14) ・グループディスカッションの技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 16 17 18 19	13		шт эд		
14 ・グループディスカッションの技術(4) 15 ・ES の作成技術(14) ・グループディスカッションの技術(5) 講義 該当箇所の復習 60 16 17 18 19			=# **	=+ \\ \text{th=r} \\ \text{c} \\ \text{t} \\ \text{TR}	
15	14		講義	該当箇所の復習	60
15 ・グループディスカッションの技術(5) 16	• •	・グループティスカッションの技術(4)			
16		·ES の作成技術(14)	講義	該当箇所の復習	60
17 18 19 <td< td=""><td>15</td><td>・グループディスカッションの技術(5)</td><td></td><td></td><td></td></td<>	15	・グループディスカッションの技術(5)			
17 18 19 <td< td=""><td>16</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>	16				
18 19 20 21 22 23 24	10				
19 20 21 22 23 24	17				
19 20 21 22 23 24	10				
20 21 22 23 24	10				
21 22 23 24	19				
21 22 23 24	20				
22 23 24					
23 24	21				
24	22				
24	23				
25					
	25				

26									
27									
28									
29									
30									
「インターンシップ」、「現代ビジネス人材論」を履修しておくことが望ましい。 理解に必要な予備 知識や技能									
テキスト		『同時に対策!エントリーシート&面接 2024	対策!エントリーシート&面接 2024年入社用』成美堂出版						
参考図書 データベ- 等の紹介		『就職四季報 女子版 2024 年版』東洋経済第	敞四季報 女子版 2024 年版』東洋経済新報社						
授 業 以 タ 方法・受 メッセージ	講生への	普段から新聞等のマスコミ記事を読む習慣を	つけてください。						
達成度評 るコメント 対するフィ クの方法		第1回の授業で指示する。							

12105400 職業選択と能力開発